

第 1 1 回豊前市立学校再編成準備協議会 全体会 会議録(要点)

日 時	令和 8 年 7 月 3 1 日 (金) 18:30 ~ 20:30
場 所	豊前市役所 3 階 大会議室
出席者	委 員 52 名 (欠席 30 名) 事務局 10 名 傍聴者 0 名
	1. 開会 【省略】 2. 委嘱状交付 【省略】 3. 市長あいさつ 再編計画を見直したことを報告させていただく。就任以来、特に小学校の在り方を検討したいというところから始まり、この 1 年で様々な協議をしてきた。財政状況や物価高騰、出生数の減少という現状を考えると、現段階で小学校 2 校を改修するのは困難であるとの結論に至った。 また、近年求められる人材が変わってきているので、切磋琢磨していく環境を整えることが大事だと考えている。そのため、複式学級を解消し新しい時代に対応できる教育環境を与えなくてはならない。そこで、中央小の計画はそのままに、宇島、八屋、三毛門小は 10 年程度は複式学級にならないという試算を基に、存続という結論に至った。 しかし、存続する 3 校も将来複式になる可能性は残っているため、10 年後を目途に新たな再編計画を立てていく必要がある。それまでは、設備の整備を計画的に行い、中央小の開校時には劣らない環境を整えたいと考えている。また、専門の教員を配置し教育面でも環境を整えてあげたいと考えている。 財政面については、公適債というわかりやすく言えば有利な借金を活用したい。そのため、老朽化も進んでおり、そのまま 10 年間放置するわけにもいかない八屋中学校を解体し、跡地の使い道を数年間かけて検討していきたい。例えば、新たな小学校の用地とすると、市の発展に役立つ土地として検討したい。 今後、市 P 連との協議や、市政報告会を通じて説明を行い、また、各校区単位で要望があれば説明会を行いたいと考えている。 4. 会長あいさつ 今日、高校 PTA の県の理事会がありそれに参加してきた。青少年の健全育成に対してどのようなことができるのかを考える委員会である。アンケートを保護者に対して取り、その結果を保護者に伝えるということをしているが、協議の中でアンケートを取ることで大事なのかとの意見があった。それなら、青少年の犯罪状況等を専門家等を通じて実情を保護者に伝えていくことも大事なのではと話し合ってきた。

今日、市から北小の見直しについて説明がある。実情をしっかりと受け止めて、子どもたちに支障が出ないように、また、市の財政基盤にひずみが生じないように慎重に検討していただきたい。

5. 副会長の選出

副会長 1 名が辞任したことに伴い、事務局より新副会長として千束中学校校長の林氏を提案し、承認をいただく。

6. 豊前市立小学校の再編計画の見直しについて（報告）

▶ 主な質疑、意見

- ・ 豊前中学校概要版の配置計画に、将来的に小学校とつながる増築用地の確保との記載がある。それについては今後どうなるのか。また、児童数の大幅な減少がわかっているなら小学校も 1 校でいいのではないか。

→ 当初の想定金額では 1 校分の建設費しか賄えないことがわかり、どうすれば財政的にうまく回せるのかを検討した結果、今回の見直しに至った。今後の見込みとしては出生数が大幅に減少することから、子育て支援で少しでも出生数を増やしたいが、難しいのであれば 1 校にするというのも選択肢のひとつである。今後 10 年を目途に、八屋中の跡地に新しく学校を建てるのか、中学校の生徒数の動向も踏まえて敷地内に小学校の校舎を増築するのか、全体のバランスを踏まえた検討を行う。

- ・ 再編を理由に今の小学校の設備の改修が先延ばしにされている現状がある。すぐにでも改善してほしい。

→ 来年から存続する 3 校も、空調やトイレの改修等を順次行いたい。

- ・ 3 校に限った話ではなく、今現在学校に通っている子どもたちのための改修を行ってほしい。令和 11 年度まで今の子どもたちは我慢をしないといけないのか？

→ 再編するからお金がかかるのではなく、すべての学校を改修するとよりお金がかかるから再編を進めることになったというベースがある。今の子どもたちはどうするのかとの話だが、大変申し訳ないが再編と今の校舎の両方にかかるお金を捻出することはできないと言わざるを得ない。とても心苦しいところである。

- ・ 蔵春学園にも空調が付いていないが、同じように付けてもらえるのか。

→ 同様に令和 11 年度までに空調を設置したい。

- ・ 八屋中学校は解体すると聞いたが、小学校についても具体的にどこを解体すると決まっているのか。

→ 小学校については具体的には決まっていない。地区との協議に今後入る。

→ 地域づくり協議会等で話をさせてもらう中で、体育館を利用させてほしいという地区が多かったのも、体育館は残す学校が多くなると思う。

- ・ 再編される学校と存続する学校とがあり、どうしてもバラバラになってしまうのではないかとの思いがある。基本計画には北小と中央小が良きライバル校として切磋琢磨すると書いてあるが、そういった方針も見直していくのか。また、再編を見越して子のより良い成長を願いながらお家を建てた家庭もあるかと思う。そういった方たちに寄り添った対応をしてほしい。

→将来的な環境を考慮して家を建てた方がいるとの話も伝え聞いている。今回の見直しに直接かかわってくる方には申し訳ない思いである。最終的に教育環境の整備の中で充実した教育を整えて応えたい。2校が切磋琢磨し合うというのは難しくなるが、各学校で連携を図りたい。また、中央小については専科教員の配置ができるようになり、存続する学校と差が生まれてしまうが、その差を埋めるために残る学校については市の予算で非常勤の講師を配置して、中央小に負けない教育ができるようにしたい。

・中央小の改修内容を具体的に教えてもらいたい。

→現校舎を最低限ではあるが改修して、各部屋の仕上げを新しくしたり、子どもたちが安全にバス通学できるように外構を整備する。

→最低限ではあるが必要な環境の整備は実施する。

・中学校が小学校になるので遊具も必要だと思うがどうか。

→移設を考えている。

→移設だけでなく、クラウドファンディングで力を貸してくれる人もいる。そういった支援も利用して整備できればと考えている。

・八屋中が解体されてもグラウンドやテニスコートは利用できるか。

→グラウンドはそのまま残ることになるので、存続する間は使うことはできると思われるが、宅地化や企業誘致等、敷地利用の仕方によっては使えなくなることも考えられる。テニスコートに関してはキャパシティ等も含めて今後検討したい。体育館については解体で考えているが、今後検討を深めていきたい。

・炎天下での部活が危ないので環境の改善をしてもらいたい。子どもたちが過ごしやすいように、子どもたちのことを一番に考えてもらいたい。

→中学校の体育館や武道場には空調が付いている。地域の方にも開放できるよう整えており、十分とは言えないかもしれないが室内でもできるように考えている。今後も使い方を検討していきたい。

しっかりと説明する機会が今日まで持てずに申し訳ない。ストレスを感じる部分もあったかと思う。市として全体のバランスを考えて動かないといけない中で、当初の計画どおり動くことが苦しくなり今に至った。子どもにかかるお金は必要だが、その子どもたちに将来的な負担を増やすことになってはならない。大きな計画をこのまま突き進んでいいのかと、1年間執行部として考えてきた。その上で今回の結論に至った。計画どおりいいことについてはお詫びしないといけないと思っているが、その分ソフト面も含めて充実させていきたいと思っている。ハード面については十分ではないかもしれないが、近づけるよう努力したい。

7. 議事

(1) 学校開校までのスケジュール

▶ 主な質疑、意見

・豊前中学校の工事状況を見て間に合うのか疑問である。工事の進捗状況についてスケジュールどおりなのか。

→全体でみて約 30%の出来高である。建物自体は 40%程で立ち上がる。今後は仕上げに移っていき、完成は1月を目標に順調に進んでいる。酷暑により遅れも出ているがそれを取り戻すように計画している。外構については並行して行っており、段取り良く進んでいることを確認している。

(2)協議会のスケジュールについて

- ・全体事業スケジュール
- ・令和8年度スケジュール

▶主な質疑、意見

- ・中学生は夢授業にて交流を図るとなっている。実際参加したことがあるのだが、生徒がお互いに話し合ったり意見を出し合ったりして交流するという形が取れていないように思える。交流会は別に考えてもらいたい。
→班を組んでいるので、班内で意見を出し合い学校間の交流が図られていると考えている。もし足りないのであれば検討したい。
- ・3校については存続となったので、今後協議の対象から外れると思う。そのため、その地区からの選出の委員としては続けるべきなのか。
→今後の協議の対象からは外れることになるが、今までも色々なご意見をいただいているので、今後ともご協力いただきたい。
- ・中央小の児童交流会について、交流の対象は5、6年生のみか。
→5、6年生のみである。毎年5、6年生を対象として計画している。
→対象はあくまでも豊前中で一緒になることを見据えたものである。
- ・中央小で一緒になる児童の交流会も検討してもらいたい。
→計画している段階である。
- ・5、6年生の児童交流会の対象に三毛門小の記載がないが検討はしているのか。
→昨年度は豊前中の開校時に1年生になる小学5年生を対象に交流会を実施した。三毛門小については、現状吉富中に進学となっているため対象としていない。今後は保護者の声も伺いつつ対応を検討したい。
→この件に関しては部会の中でも協議していただきたい。吉富中の校区ではあるが豊前中に通いたいという子どももいるかと思うので、今後検討したい。

8. その他

(1)委員名簿の公表について

- ▶主な質疑、意見
- ・なし。

(2)豊前中学校校歌について

- ▶主な質疑、意見
- ・なし。

(3)次回開催予定時期について

会長、副会長と協議し文書にて案内する。

9. 教育長あいさつ

充て職となっている方もいると思うが、学校が再編されると地域から遠い学校になってしまうが、豊前市の学校として皆様に支えてもらいたいという思いでこの協議会を作っている。協議に参加する中で学校に対する愛着や思いを深めていただきたい。今回再編の大きな変更にはなったが、新しい枠組みの中で子どもたちへの充実した教育活動ができるように精一杯努力していきたい。

10. 閉会

【省略】

これまでの経緯について(閉会后、新規委員向けに開催)

- ・ 学校規模適正化及び適正配置に係るこれまでの経緯
- ・ 豊前市立学校再編成準備協議会について
- ・ 学校再編成に関する構成部会別の検討項目
- ・ 豊前市立学校再編成準備協議会設置要綱
- ・ 各部会での決定事項

▶ 主な質疑、意見

- ・ 協議会の内容はどこまでオープンにしていいいのか。
→話し合った結果等はホームページ上で公開しているので、訊かれたことには答えていただいて問題ない。
- ・ 交通安全指導員をしているのだが、総会で、再編が延期されたが今までどおりの指導場所でいいのか等の話題が出た。協議会で決まったことを交通指導員にも情報が行くようにしてほしい。
→指導員に直接情報を伝えることはないが、学校側で確認して抜かりがないようにしていきたい。